



# かまくら スポーツ推進委員だより

発行者：鎌倉市スポーツ推進委員連絡協議会 編集：広報部

## 各地区の活動報告

コロナ後、久しぶりに再開された運動会の様子。さらに、その他のイベントなど、各地区での活動をご報告いただきました。

### 第一地区

第一地区では5年ぶりに市民運動会を開催しました。今回からPTAの協力が得られないとなった状況のもと、プログラムや役割分担の組み立て直しなど、何度も話し合いを重ねなくてはならず大変でした。若干の不安が残るなか当日は自治会、商店会、地域住民の多大な協力のお陰で盛会となり、例年より地域との結びつきを強できた運動会でした。



### 第二地区

第二地区の市民運動会は5年ぶりの開催となりました。5年ぶりということに加え、町内会により少子高齢化で参加人数が確保できないため東西対抗という新しい試みを取り入れるなど準備が大変でした。当日は大変盛り上がりしましたが、反省会では来年度に向けた様々な意見が出ました。アフターコロナ、時代の変化に対応する変革期に来ていることを実感した大会でした。



### 御成地区

御成地区の市民運動会は、10月29日を予定しておりましたが、当日は朝から雨で残念ながら雨天中止との判断をし開催する事が出来ませんでした。御成地区スポーツ振興会としては、年度内のイベントとして令和6年2月23日を予定し進めております。市民運動会の代わりに、ミニ運動会、スポーツ競技会等を考えておりましたが、どの年代の方でも参加していただける様なイベントにしようということになりました。現在は、「春でも盆踊り」等のイベントを検討しております。

### 稲村ヶ崎地区

市民運動会はフルプログラムで4年ぶりに開催。以前に比べると、参加人数は若干少なめでしたが、大変盛り上がりしました。また、11月3日に、こちらも恒例となっている「スポーツ大会」を開催しました。午前中は、グラウンド・ゴルフ大会。午後は「野球盤式ソフトボール大会」と、体育館ではドッジボール、バドミントン、ポッチャ、ソフトバレーボール、それに稲村ヶ崎オリジナル「宝穫り鬼ごっこ」などで楽しく過ごしました。また、午前中に地区の学校開放加盟団体が集まり、部員募集も兼ねた「体験会」も行いました。

家族みんなで参加ください!

稲村ヶ崎・飯塚寺・長谷/坂ノ下  
**3地区交流スポーツ大会**  
2023年11月3日(金曜日)文化の日  
稲村ヶ崎小学校 第1グラウンド・第2グラウンド・体育館

参加員・観客多め!

午前中、第2グラウンドで、地区で活動中のスポーツクラブ  
[15]フューズ (少年野球)  
健康ママーズ (ママさんソフトボール)  
レバーズ (少年サッカー)  
のデモンストラーションも体験も開催します。  
昼食・観客も歓迎。家族みんなで参加ください。

開催日時: 11月3日(金)文化の日  
午前部(9時~11時30分)  
第1グラウンド: グラウンド・ゴルフ (ひまわり会)  
第2グラウンド: ママさんソフトボール  
[15]フューズ・健康ママーズ、レバーズ  
午後部(13時~15時30分)  
第2グラウンド: ソフトボール (野球盤形式1)  
体育館: ポッチャ、ドッジボール、ソフトバレー、等  
※雨天中止の場合は11月10日(金)に開催します。

主催: 稲村ヶ崎地区スポーツ委員会

## 七里ガ浜 地区

七里ガ浜地区は運動会を10月10日に予定しておりましたが、残念ながら雨の為中止となりました。当地区では今期特に「ポッチャ」と「グラウンドゴルフ」に力を入れて展開しており、運動会でもデモ予定でしたので大変残念です。「ポッチャ」と「グラウンドゴルフ」は隔月で行っており、皆様元気にご参加頂いており、今後も輪を広げていく所存です！ 12月9日には健康ウォークで成就院→御霊神社→光則寺を巡りました！



## 腰越 地区

10月8日(日)に、5年ぶりに本格的に市民運動会を行いました。コロナでの中断は4年でしたが、2019年は台風で中止になりました。腰越地区の市民運動会は、6町内会・1自治会で行います。とても、地区による対抗意識が強く、真剣に優勝を争います。大縄跳びや綱引き、カップル二人三脚、大ムカデ競争、高高玉入れ等多くの種目で競います。5年ぶりということもあり、皆さん、真剣に、楽しく、いろいろな種目に取り組んでいました。のびのびと運動会ができる充実感を味わうことができました。みなさん、とても楽しそうな満足の笑顔でした。



## 西鎌倉 地区

2023/12/3(日)に宮ヶ瀬を歩く会を開催しました。5年振りに地元を離れて、会長運転のバスでオギノパン経由宮ヶ瀬ダムに行き、水とエネルギー館でダムの説明を聞いた後、あいかわ公園を一周散策しました。その後、宮ヶ瀬湖畔公園に行き自由行動で水の郷大つり橋などを回りました。歩いた距離は、歩数で1万~1万2千歩でしたが、選ばれた20名の参加者は皆さん元気でした。



## 深沢 地区

昨年引き続き開催された、深沢地区市民運動会。コロナ以降避けていた地区ごとでの昼食も再開し、種目数も昨年より、若干ですが増やして実施されました。引き続き接触を避けた競技を選択しての開催でしたが来年に繋がる大会だったと思います。

## 山崎 地区

10月8日(日)山崎小学校校庭で4年振りに従来の内容での山崎地区市民運動会が開催されました。約500名の参加者があり、対抗リレーや縄跳び、綱引きなど町内会対抗での競技で盛り上がりました。



## 玉縄 地区

玉縄地区の市民体育大会は、コロナや大雨で五年振りの開催となり、更には半日となりました。コロナのため過去の競技と参加年齢を考慮し、多くの方々に参加して頂く内容としました。競技で盛り上がりを見せたのは、何と言っても、町内別リレーで、年メンバーも何度か転びながら無事ゴールし、大変楽しい大会を終わる事が出来ました。



## 小坂 地区

小坂地区初の試みとして、11月初旬に『レクリエーションスポーツ体験会』を開催し、ボッチャ、スポーツチャンバラ、ドッチビーを楽しんでいただきました。

参加者からは楽しかったと好評の声をいただくことができました。

企画にあたってお話を聞かせてくださった他地区の皆様にも心より感謝申し上げます。



## 富士塚 地区

推進委員の皆様、日頃の活動お疲れ様です。本年度も7月からの夏休みラジオ体操は子供会5地区との共催により、4開催行い多くの子供たちに皆勤賞を渡す事ができ、嬉しそうな笑顔が見られました。10月は市民運動会、11月はウォーキングで鎌倉山を越えて極楽寺まで等、地域の方々と親睦を深め合いました。今年は新たに富士塚小ウォーキング行事に交通見守りサポート委員として参加しました。今後も地域の方々と連帯し、協力を得ながら楽しく、親しめるスポーツ活動を計画したいと思っております。



## 植木 地区

2023年植木地区市民運動会は、2019年は台風で中止になり、2020年から2022年までは新型コロナウイルス感染防止のため中止としましたので、4年ぶりの開催となりました。当日は午後まで競技を行う予定でしたが、昼頃から雨が降ってきたので午後の最後の競技「パン食い競争」を繰り上げて行い昼食を取って解散としました。今年の市民運動会は、天気が良く無かった事や4年ぶりの開催のため参加人数は、役員を入れて180名ぐらいでした。

## 大船 地区

10月8日(日)に市民運動会を開催しました。天候に恵まれ朝から大勢の参加があり、特に小学生低学年と幼児が多く見受けられました。競技種目は昨年に続きコロナ感染を考慮して町内対抗戦を控えました。子供たちのゴールするまで一生懸命やり通す姿が素晴らしかったです。参加者はそれぞれ賞品を手にして笑顔で楽しんでいました。



## 今泉・岩瀬 地区

予定通り10/8に2会場(今泉小学校、岩瀬防災広場)にて市民運動会が開催されました。運営スタッフが高齢化しているのと、コロナの影響で半日の開催となりました。写真は岩瀬地区のものとなります。未就学児が多くいたように思います。今小会場では最後の片付けをみんなで出来ないかと片付けを競技にしました。子どもたちが率先して手伝ってくれました。



## 第64回 全国スポーツ推進委員 研究協議会 青森大会に参加して

よぐ来たねし～

青森大会は、スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図り、地域スポーツをより一層推進し、推進委員が地域の中で果たす役割や課題等について、全国の皆さんと情報を共有すると共に資質向上につなげるため「スポーツで煌めく笑顔のために～青い森から縄文の風に乗って全国へ～」をテーマに、11月16日(木)、17日(金)の両日リンクステーションホール青森等を会場に、全国からスポーツ推進委員約2,800名(神奈川115名)が参加して開催され、大会1日目は、県内の高校生による、青森ねぶた囃子、津軽三味線演奏の歓迎アトラクションに続き、開会式、功労者の表彰式が行われた後、講演として、青森県北津軽郡出身で五輪4大会(アテネ、北京、ロンドン、リオ)連続出場、10,000mでは日本選手権6連覇を果たし「トラックの女王」と呼ばれ、2022年1月に第一線を退いた、ワコール女子陸上競技部アドバイザー福土加代子さんが「笑って走れば福来たる～私が笑顔で走り続けてきた理由～」と題して「色々な方に支えられ『負けた事に負けるな』と言葉を掛けていただき現役を続けることが出来た。辛い時や苦しい時に笑顔で走ると成績が良かった。」と話をされました。続いて「コロナ禍を超えたコミュニティスポーツの新しいかたち」をテーマにシンポジウムが開催され、夜にはホテル青森において、神奈川県内のスポーツ推進委員で文部科学大臣賞等の全国功労者表彰を受賞された方々の祝賀会が行われ、長年の功労に対して参加者全員で労を称えました。

2日目は、第1分科会「スポーツが高齢社会で実現できること」、第2分科会「地域とスポーツがつながるために」をテーマに分科会が行われ、私が参加したのは第2分科会で、青森山田高等学校男子サッカー部や八戸学院光星高等学校硬式野球部の監督から「学校紹介とスポーツを通じた地域とのつながり」について発表がありました。

新型コロナウイルスの発生から今年で3年余りが経過し、5月には緩和され、各地域でスポーツイベントが開催されるなど、地域スポーツを担う推進委員の役割も大きくなると感じた大会で、次期第65回開催地は令和6年11月14日(木)・15日(金)の両日に宮崎大会と報告がありました。



皆様、お疲れ様でした～



## 編集後記

お忙しい中、各地区の活動報告、ありがとうございました。コロナで中止になっていた市民運動会の久しぶりの再開が多く寄せられました。今後の課題も含め、地域により密着した元気になるイベントへの共有情報になれば幸いです。(広報部)